

指定管理者事業評価シート

1. 施設及び指定管理者の概要

施設名		能勢町けやき資料館	
施設所在地		能勢町野間稲地251番地の1	
指定期間		令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日	評価する年度：令和7年度
施設設置目的		国の天然記念物「野間の大けやき」に関する資料等を展示及び情報発信し、生涯学習の場、地域振興の場として、文化意識の向上、地域の活性化を図ることを目的とする。	
指定管理者	団体名	NPO法人大きな樹	
	代表者	代表者 平田 常雄	
	所在地	大阪府豊能郡能勢町野間稲地239番地	
担当部課	部	教育委員会	課 生涯学習課
	TEL	734-2452	FAX 734-3884
	E-mail	syogai@town.nose.osaka.jp	

2. 評価結果

評価観点		評価（点）	課題等
I	施設の設置目的及び管理運営方針、公平・平等な利用サービスの向上が確保されるよう適切な管理を行う方策	15/15	特になし
II	施設の効用を最大限発揮するための方策	36/40	施設の状況に応じた、自主事業等の活用を求める。
III	施設の適切な維持及び管理並びに適正な管理業務の遂行できる能力・財政基盤に関すること	35/40	後継者育成と施設の活用について提案を求める。
IV	その他管理に際して必要な事項	5/5	特になし
総合評価		91/100	指定管理者として、協定書や募集要項に基づき概ね適正に管理運営されたと認められる。

3. 事業評価総合コメント

けやき資料館としての基本的管理運営について適正に実施できていた。 資料館を生かした数種の自主事業が指定管理期間中に実施され、定着している事業や工夫が見られたことは評価できる。来館に寄与するイベントやPRが実施されたことも評価できる。また、施設周辺の環境整備に取り組まれている点も評価できる。 一方、経営を行っていく基盤としては安定しているとはいえず、後継者の育成も含め法人が持続可能な運営方法を確立され、自主事業に取り組まれ法人の収益が増し、当館の施設運営に還元されることを期待する。 指定管理にて管理運営をする基本的な部分にあっては、ほぼ運営ができていますので、概ね良好と言える。
